

院内共同利用施設

歯科インプラントセンター

TEL 022-717-8426(外来)

センター長 小山 重人



診療科WEB



外来担当医表

歯科インプラント診療は治療技術の進歩により適応範囲の拡大・高度化が進んでいます。さらに患者さんの高齢化や全身疾患などを合併している割合も年々増加しているため、より高度な集学的治療が必要とされています。このような状況下、歯科インプラントセンターでは治療に関わる複数の部局の連携による安全で高度なチーム医療を提供しています。また、相談からメンテナンスまでを含む包括的かつ先進の歯科インプラント治療に取り組み、3次元デジタル技術を導入し、画像診断からガイドドサージェリー、印象採得さらにインプラント上部構造作製等に应用しています。腫瘍切除等による大きな顎欠損や、顎口蓋裂など先天性疾患に対する「広範囲顎骨支持型装置及び広範囲顎骨支持型補綴」が保険導入されました。このような難症例に対して、病院機能を活用した全身管理下のもと、医療安全に重点を置いた安全かつ高度で先進的な診療を実施しています。一連のインプラント治療が終了した後も、インプラントの予後を良好に保つために、定期的に来院していただく専門的インプラントメンテナンスコースを用意しています。

主な対象疾患

う蝕、歯周病、外傷、歯根破折等による歯の欠損
インプラント周囲歯肉炎・インプラント周囲炎
【保険適用インプラントの対象】

- ・腫瘍、顎骨骨髓炎、外傷等により、広範囲な顎骨欠損又は歯槽骨欠損症例（歯周疾患及び加齢による歯槽骨吸収は除く）またはこれらが骨移植等で再建された症例で、連続した4歯相当以上の顎骨欠損
- ・医科医療機関の主治医の診断に基づく唇顎口蓋裂、もしくは外胚葉異形成症候群等の先天性疾患で連続した1/3顎程度以上の多数歯欠損
- ・6歯以上の先天性部分無歯症または3歯以上の前歯永久歯萌出不全であり、連続した1/3顎程度以上の多数歯欠損